

15 第3次産業就業者比率

単位：％

市町村名	比率
県北地域	61.3
福島市	69.6
二本松市	50.5
(旧二本松市)	57.0
(安達町)	49.0
(岩代町)	39.3
(東和町)	36.2
伊達市	50.9
(伊達町)	60.4
(梁川町)	46.1
(保原町)	55.0
(雲山町)	45.2
(月館町)	41.4
本宮市	54.6
(本宮町)	60.4
(白沢村)	40.5
桑折町	54.0
国見町	51.9
川俣町	44.8
飯野町	49.4
大玉村	48.3
県中地域	60.3
郡山市	68.9
須賀川市	54.7
(旧須賀川市)	-
(長沼町)	-
(岩瀬村)	-
田村市	41.3
(滝根町)	-
(大越町)	-
(都路村)	-
(常葉町)	-
(船引町)	-
鏡石町	49.1
天栄村	46.4
石川町	49.3
玉川村	38.8
平田村	32.7
浅川町	39.7
古殿町	34.9
三春町	56.4
小野町	43.9

市町村名	比率
県南地域	49.3
白河市	54.7
(旧白河市)	59.7
(表郷村)	44.4
(東村)	40.1
(大信村)	39.6
西郷村	50.5
泉崎村	43.2
中島村	40.5
矢吹町	48.0
棚倉町	46.5
矢祭町	37.4
塙町	42.9
鮫川村	34.2
会津地域	58.8
会津若松市	65.6
(旧会津若松市)	66.5
(北会津村)	-
(河東町)	54.5
喜多方市	50.6
(旧喜多方市)	53.7
(熱塩加納村)	40.6
(塩川町)	49.6
(山都町)	43.7
(高郷村)	38.1
北塩原村	63.4
西会津町	42.0
磐梯町	53.2
猪苗代町	66.0
会津坂下町	54.8
湯川村	49.2
柳津町	46.1
三島町	53.0
金山町	55.5
昭和村	37.7
会津美里町	52.2
(会津高田町)	-
(会津本郷町)	-
(新鶴村)	-

市町村名	比率
南会津地域	51.3
下郷町	47.9
檜枝岐村	93.0
只見町	44.0
南会津町	52.7
(田島町)	53.3
(館岩村)	58.3
(伊南村)	51.5
(南郷村)	46.1
相双地域	55.3
相馬市	55.0
南相馬市	56.3
(原町市)	59.7
(鹿島町)	52.4
(小高町)	48.2
広野町	60.6
楢葉町	56.0
富岡町	60.7
川内村	46.3
大熊町	60.3
双葉町	63.0
浪江町	55.5
葛尾村	29.8
新地町	48.7
飯館村	30.9
いわき地域	63.2
いわき市	63.2
市部	62.1
町村部	49.9
福島県	59.3

●資料：総務省統計局統計調査部「平成17年国勢調査第2次基本集計結果」

●調査時点：平成17年10月1日

●調査周期：5年

●算出方法：第3次産業就業者数/就業者総数

●参考：合併状況

平成12年10月31日	会津若松市(会津若松市、北会津村)	平成13年11月30日	二本松市(二本松市、安達町、岩代町、東和町)
平成17年3月1日	田村市(滝根町、大越町、都路村、常葉町、船引町)	平成18年1月1日	伊達市(伊達町、梁川町、保原町、雲山町、月館町)
平成17年4月1日	須賀川市(須賀川市、長沼町、岩瀬村)		南相馬市(原町市、鹿島町、小高町)
平成13年9月30日	会津美里町(会津高田町、会津本郷町、新鶴村)	平成18年1月4日	喜多方市(喜多方市、熱塩加納村、塩川町、山都町、高郷村)
平成13年10月31日	会津若松市(会津若松市、河東町)	平成14年3月19日	南会津町(田島町、館岩村、伊南村、南郷村)
平成13年11月6日	白河市(白河市、表郷村、東村、大信村)	平成19年1月1日	本宮市(本宮町、白沢村)

第3次産業…電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、卸売・小売業、金融・保険業、不動産業、飲食店、宿泊業、医療、福祉、教育、学習支援業、複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)、公務(他に分類されないもの)